

第16回

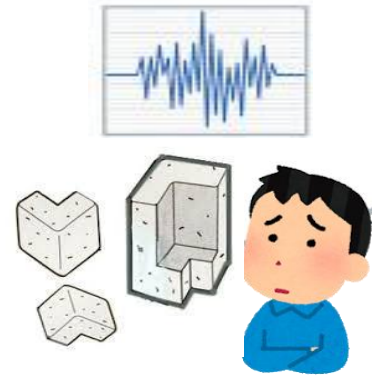
合理的設計手法から評価試験まで！

緩衝包装設計実践コース

公益社団法人日本包装技術協会 関西支部

発泡プラスチック緩衝材を対象とした標記コースでは、物理の基礎から緩衝設計、評価試験に至るまでのプロセスに加え、輸送効率や生産性に配慮した合理的な設計手法を分かりやすく解説します。

また、緩衝包装材を取り巻く昨今の環境動向や包装設計におけるユーザビリティについて、**現物サンプルを用いた体験形式**の研修とするなど、より**実践的な**内容となっています。



開催要領

と き：2022年10月21日（金）9：50～17：00

ところ：大阪産業技術研究所 和泉センター（和泉市あゆみ野2-7-1 TEL0725-51-2525）

対 象：＊包装資材メーカー、電機電子機器等 製造メーカーのご担当者
＊これから包装設計業務に従事される方

定 員：15名（最少催行人数6名）

参加費：JPI会員 33,000円（消費税10%・テキスト代・昼食代含む）
（お一人様） 一般 44,000円（消費税10%・テキスト代・昼食代含む）

申込方法

- ＊当協会関西支部ホームページよりお申し込みください。<https://www.jpi.or.jp/shibu/kansai/index.html>
申込受付後、実施要領（含諸注意事項）・請求書・会場の詳細をお送りいたします。
- ＊申込締切日は10月7日（金）とさせていただきます。締切日以降に参加をキャンセルする場合、参加費のご返金はお断り申し上げます。代理の方のご参加をお願いいたします。
- ＊当日は直接、会場へお越しください。参加申込後の無断欠席はご遠慮願います。

お断り

- ◇ 諸事情により、延期あるいは中止させていただく場合もあります。
- ◇ 会場では十分な座席間隔の確保や換気を行い、検温、マスクの着用、手指の消毒などの予防対策にご協力いただきます。ご協力いただけない場合や、37.5度以上の発熱がある場合は、参加をお断りさせていただきます。予めご了承ください。
- ◇ 当日は、参加者名簿を配布させていただきます。第三者への譲渡はお控えください。

事務局

（公社）日本包装技術協会 関西支部 多林（タバヤシ）・三中（ミカ） TEL06-6532-1189
〒550-0014 大阪市西区北堀江1-1-27 イマイビル4階 FAX06-6532-1179

プログラム

日 時	内 容	講 師
9:50 ~12:00 講義	1. 緩衝材についての基礎知識 * 緩衝材の役割 * 緩衝材の種類と特性 2. 緩衝設計のための力学の基礎 * 速度 * 加速度 * 運動の法則 3. 緩衝理論 ~緩衝設計とは~ * 緩衝係数 * 製品の易損性	(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 津 田 和 城 氏 (株)高木包装 成 本 裕 一 氏
12:50 ~17:00 講義 & 演習	4. 発泡プラスチック緩衝材の設計手順 * フローチャート * 緩衝厚みと受け面積の算出 * 突起があるときの最適設計 5. 付属品と緩衝材のレイアウト検討 * 輸送効率と作業性に配慮した緩衝材形式について 6. グループ演習 * 与えられた課題に対してグループ単位で設計演習 7. 落下試験・衝撃値測定 * 設計した緩衝材による落下試験と衝撃値の測定 8. 各種評価試験設備の見学	

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は、当事業に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催する各事業のサービス提供やご案内のために利用させていただきます。
2. 参加申込により、ご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示、提供することはありません。

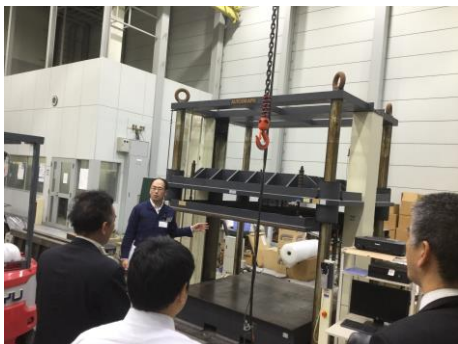
〈講義〉



〈グループ演習〉



〈評価試験設備の見学〉



〈落下試験・衝撃値測定〉

